



# 私のヒトリゴト

## 「最終回」

月一度のニュースレターをお届けし、8年と8ヶ月になります。回数にすれば104回。皆様方の心に届いているか不安ですが、長い間ご愛読いただいておりますことに感謝申し上げます。ただ、月一度の短い文章であります。毎月となりますとなかなか手間の掛かる作業であります。毎月毎月、面白い出来事に遭遇するわけでもなく、「今月何のネタで書こうかなあ〜…」と想い悩んでいると、あっと言う間に日にちが過ぎて行きます。社内ではニュースレター原稿の提出日が定められていますが、ほとんど提出期限を守れたことがありません。あまりのレスポンスの悪さに、過去には担当の事務員さんが呆れ果て、家内に怒られ、現在の広報担当者に「社長、まだできませんか?」と、気づかいながら聞いてはくるものの諦めムードでした。

先月、さすがに見かねた社員から、「社長はエジソンになるつもりですか!」と言われました。「何のこと?」と不思議に思い、エジソンについて調べてみると、エジソンが電球を発明するまでに、1万回も実験をしたとあります。確かにエジソンの格言にも「私は失敗したことがない。ただ1万通りの、うまく行かない方法を見つけただけだ。」とあります。なるほど…そういうことか。そこで頭の良い私は(笑)ひらめいたのです。確かに私は、毎月毎月、締め切りを守れない失敗を8年と8ヶ月も繰り返してきました。回数にして104回。ただただ、不徳の致すところなのですが、1万回失敗するには残り9896回。年数にすれば824年もかかる計算です。さすがにこれは天文学的な数字で、現実離れしています。仮に成功したとしても、その仕事は、果たして会社として社会性や発展性のあることなのだろうか、と思い至ったのです。ならば、ニュースレターは社員に任せ、私は社長として、今後どうしてもやり遂げなければならないことに日々チャレンジしようと考えました。それなら仮に毎日失敗を繰り返したとして、1万回失敗するには約27年。私は90才になりますが、それでも824年よりは現実的で発展性のある話です。また昨今、世間では過労死や過労自殺の問題から、8時間労働や残業時間短縮が話題になっています。確かに適度な労働時間の設定や休息は、精神的・肉体的には大事なことでありますが、事を成し遂げると言う観点からすれば、私は8時間の労働では無理があるのではないかと考えています。幸いにして経営者には労働基準法は適用されません。全ての人間に平等に与えられた1日の時間は24時間。8時間ぐっすり寝れば残り16時間は働けます。その時間に2~3個のひらめきをプラスすれば、さらに27年の時間短縮はけっして難しい話ではないと思います。そう気持ちを切り替えてみると心に明るさが生まれ、『この勝負、勝算あり』と思われてきたのです。

と言うわけで、誠に勝手に突然ですが、私のニュースレターは今月で最終回となります。長い間ご愛読頂きましたことに、改めて深く感謝申し上げます。また新たな形でお目にかかると思いますが、何卒宜しく願い申し上げます。

最後になりましたが、エジソンの格言の中で私の好きな格言で締めさせて頂きたいと思います。

「ほとんどすべての人間は、もうこれ以上アイデアを考えるのは不可能なところまで行き着き、そこでやる気を無くしてしまう。勝負はそこからだというのに。」

最後まで読んでいただき…、

ありがとう  
ございました!!

